

意見書等 平成29年度第6回定例会では5件の意見書等を可決しました。

<p>米軍CH53E大型輸送ヘリコプターからの普天間第二小学校への窓落下事故に関する意見書及び抗議決議</p> <p>意見書：内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣</p> <p>抗議決議：駐日米国大使、在日米軍司令官、在日米軍沖縄地域調整官、第3海兵遠征軍司令官、在沖米総領事</p>	<p>国保財政の県移管における国保制度改善を求める意見書(国提出)</p> <p>衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣</p>	<p>国保財政の県移管における国保制度改善を求める意見書(県提出)</p> <p>沖縄県知事</p>	<p>現物給付の導入と対象年齢拡大など子どもの医療費助成制度改善を求める意見書</p> <p>沖縄県知事</p>	<p>介護の現場と県民の生活を守るために介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を進め国の責任で介護報酬など財源の確保を求める意見書</p> <p>衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣</p>
--	---	---	---	--

意見書等 平成30年第1回臨時会では1件の意見書等を可決しました。

相次ぐ米軍普天間飛行場所属ヘリの不時着・トラブルに関する意見書及び抗議決議

意見書：衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、沖縄防衛局長

抗議決議：駐日米国大使、在日米軍司令官、在沖米軍4軍調整官、在沖米総領事、在沖米海兵隊基地司令官

対応について何う。
水道部長 道路管理者である沖縄県が側溝の排水能力を高めるためにグレーチングの増設を行い、また本市では平成28年度に排水機能を改善するため雨水ますを設置するなど冠水を軽減する対策を実施している。今後の対策として、冠水する県道那覇糸満線区間の排水機能を確保するため、



市政をただす一般質問

平成29年第6回定例会では、12月15日、18日、19日、20日の4日間にわたり、20人の議員が一般質問を展開しております。質問については、1人1項目を要約して紹介しております。詳しい内容につきましては、市議会事務局や市立中央図書館に備えてあります会議録を御覧ください。なお、会議録は市議会ホームページからも御覧いただけます。

水道部長 排水路設計を行い、冠水解消に向けた排水施設整備を進める予定である。

金城 排水施設整備の工程がどのようになっているか。

水道部長 現在、支障となっている水道本管の移設を先に行い、その後、排水路施設整備を行う予定である。

金城 移設する水道本管の場所は。

水道部長 県道那覇糸満線から潮平小学校東側の道路を迂回して、西崎の排水路東側に敷設して既存の水管橋に連結するという経路である。

金城 いつからとりかかる予定か。

水道部長 水道管は、今年度の実施設計を行い、平成31年度以降に排水路工事を行う考えである。



冠水が起きやすい潮平地区

金城 この冠水問題が一日も早く解決するよう対応方を市長にお願いしたい。

市長 新聞報道で6台の水没と、被害が生じたと報道がされている。冠水対策については糸満市として全力で取り組みたい。

平成29年第6回(12月)定例会

第6回定例会は、12月7日から12月25日までの19日間の日程で開催されました。同定例会には、市長から平成29年度糸満市一般会計補正予算(第3号)などの議案20件及び議員提出議案7件の提出がありました。議案等の処理結果については、12ページに掲載してありますので御参照ください。また議員改選に伴う糸満市・豊見城市清掃施設組合議会、南部広域市町村圏事務組合議会、沖縄県後期高齢者医療広域連合議会の議員選挙も行われ、新しい議員が選出されました。

平成29年度一般会計補正予算(第3号)

本案は、歳入歳出予算にそれぞれ8億6122万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ276億6218万円とするものです。補正の主な内容は次のとおりです。

- 兼城中学校校舎大規模改造事業 1677万円
- 保育士正規雇用化促進事業 151万円
- 省エネ設備化推進事業 2億5533万円

糸満市立認定こども園設置条例の一部を改正する条例について

本案は、良質かつ適切な教育及び保育を提供しつつ、保育所等利用待機児童の解消等の長年の課題を解決するため、市立保育所及び市立幼稚園を整理統合し、幼保連携型認定こども園として設置するため、条例の一部を改正するものです。

財産の取得について(運動公園・体育施設機能強化事業)

本案は、運動公園・体育施設機能強化事業において財産の取得を行うにあたり、その予定価格が2000万円以上となることから、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求められたものです。

監査委員の選任について

監査委員については、市長から議案が提案され、次の議員が選任されました。

- ・徳元 敏之 議員

糸満市・豊見城市清掃施設組合議会議員の選挙

同組合議会議員については、次の議員が選挙で選任されました。

- ・上原 勝 議員
- ・菊地 君子 議員
- ・国吉 武光 議員
- ・金城 敏 議員
- ・玉村 清 議員
- ・當銘 真栄 議員

沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

同広域連合議会議員については、次の議員が議会の選挙で選任されました。

- ・金城 悟 議員

南部広域市町村圏事務組合議会議員の選挙

同組合議会議員については、次の議員が議会の選挙で選任されました。

- ・新垣 勇太 議員
- ・金城 寛 議員

平成30年第1回(1月)臨時会

第1回臨時会は、1月16日に開催されました。同臨時会には、12月定例会に提出された指定管理者の指定について(糸満漁港ふれあい公園)の議案が同定例会において撤回されたことに伴い、再度、提出がありました。ほかに議員提出議案1件の提出がありました。議案の処理結果については、12ページに掲載してありますので御参照ください。

指定管理者の指定について(糸満漁港ふれあい公園)

本案は、公の施設、糸満漁港ふれあい公園の指定管理者を指定するため、地方自治法第244条の2第6項の規定により、あらかじめ議会の議決を求められたものです。



金城 幸盛 議員

西崎運動公園に 大型ドームの建設に ついて

土地開発公社の資金の活用について、10年前に国の防衛予算での補助金の裏負担は土地開発公社の資金を活用する計画であったようだが、今回も市民の税金を1円も使わず、土地開発公社の資金を活用するような方策をとってはどうか見解を伺う。

建設部長 糸満市スポーツ施設等可能性調査の結果を踏まえて検討していきたい。

哲郎 平成19年11月に土地開発公社から10億円の寄附を受けているが、どのような内容になっているか。

企画開発部長 平成19年度に10億円を一般寄附として受けているが、詳細については今持ち合わせていない。
哲郎 どのような内容か、今現在わからないということか。



西崎運動公園

企画開発部長 10億円の寄附については、一般財源として取り扱っている。
哲郎 私が持っている資料では、本市の公共施設整備基金が1950万円に減少し、今後、多額の公共施設などの整備費が必要であることから、平成19年9月19日、市は、同公社に資金協力を要請。要請を受けた同公社は同年9月25日の理事会で余剰金を設立団体へ寄附することを原案可決し、県に事前協議を申請。県から異議なしとの答えを得て、寄附額10億円が承諾された。これが私の調べた結果だが間違いはあるか。

企画開発部長 そのとおりである。



金城 悟 議員

山嶺毛から町端区へ行く 西側の階段について

地域の方が山嶺毛へ祈願するのに利用している階段で、手にはお供え物を持って上りおりするときに、階段で転んでけがまでしている。そこで伺う。階段の高さと幅が広く上りおりに苦労しているが対策をしてもられないか。

建設部長 当該町端区の階段につきましても、現場を確認したところ、階段の幅が広く、上りおりに支障を来している状況があり緊急性を要することから、手すりを設置してスムーズに通行できるように早急に設置していく。

金城 緊急を要することなので、上りおりに支障を来している階段



手すり設置後の階段

に手すりを設置するということには感謝する。さらに、その階段の上には公園があるが、公園のほうにも階段がある。その階段の幅も広いがそれについて対策を伺う。

建設部長 階段の上の山嶺毛公園側の階段も現場を担当課が確認している。これに関して指定管理者が管理しているの、今後早期の実施に向け、指定管理者と協議していきたいと考えている。

金城 指定管理者と調整して、早急に実施してもらいたい。



金城 幸盛 議員

U字型(取っ手つき) ごみ袋の導入について

①県内市町村の導入状況について。②本市でも導入できないか、市当局の見解を伺う。

市民健康部長 ①現在、糸満市を除く県内10市においては一部変更を含め、3市がU字型のごみ袋を導入している。②市民のニーズや他市町村の動向、またU字型への変更に伴うコスト面も含め調査を行っていききたい。

金城 本市を除く10市の中で3市とのことだが、具体的な市の名前をお願いしたい。

市民健康部長 3市は、一部変更は豊見城市、全部変更している市は宜野湾市と沖繩市となっている。

金城 閉められずに、テープでとめて出しているごみ袋をよく見る。そういった面からいくとU字型のごみ袋という



現行の糸満市指定ごみ袋

のは、市民の日常生活において利便性の向上が図られると思うがどうような認識を持っているのか伺う。

市民健康部長 確かに大きなごみ袋になると女性、高齢者障がい者には持ちづらいと聞いている。その辺も含めて導入に向けて検討していきたい。

金城 他市町村でも導入事例がふえているので、市長のリーダーシップのもとこのU字型ごみ袋の導入に向けて、前向きに検討していただきたい。市長の見解を伺う。

市長 市民健康部の調査を踏まえて判断していきたい。

金城 早目のスピード感ある調査と検討をお願いしたい。



金城 敏 議員

教育行政について

字真栄里出身の故嘉数亀助氏の功績について伺う。

教育長 嘉数亀助氏は、明治44年13歳のときに、父親の呼び寄せでハワイに渡航している。当地で、金融業で成功した同氏は、沖繩戦で荒廃した郷土沖繩を復興させようと尽力した方である。沖繩の復興に豚を送ることが最適であるとのアイデアを出して、有志とともに正式にハワイ連合沖繩救済会を発足させ、募金活動を展開し、豚550頭を送る大事業を実現させた。ハワイから送られた豚は戦後復興の基礎を築いた。その一大事業の中心にいたのが故嘉数亀助氏であり、氏の功績は大変大きいものがあると思う。

金城 このような功績に対して、学校教育でも行う必要があるか。



豚を贈る運動をしたハワイの関係者たち
(前列左から4番目が嘉数亀助氏)

あると思うかがか。

教育委員会指導部長 文部科学省の学習指導要領の中でも小学校3年生、4年生の社会科の指導内容として、地域の発展に尽くした先人の具体的事例などを調査したり、地域の人々の生活の向上に尽くした先人たちの働きや苦心を考えるようにするとなっている。地域の偉人について学習することは大変意義あることだと考える。しかし、現状は資料が少なく、教師にとっても現状では厳しいと考える。

金城 嘉数亀助氏の偉業を子供たちに伝えていくことで子供たちが尊敬し、嘉数氏の志を受け継ぐ優秀な人材につながっていくと思うのでお願いしたい。



浦崎 暁 議員

国民健康保険 広域化について

次年度から始まる広域化への取り組み状況を伺う。

市民健康部長 沖繩県が市町村とともに国民健康保険の保険者となることから、県内の統一的な運営方針である沖繩県国民健康保険運営方針の策定に向け、県と市町村が協議を行い、年末までの国の予算編成、制度改正の動向に伴う調整等はあるもの、おおむね合意形成されている。11月1日には平成30年度国民健康保険税の仮算定結果が示されたことから、本市においてもそれに基き、税率、税額改正に向けて複数の試算を行い、あるべき保険税のあり方の検討と、平成30年度の予算編成に向けて取り組んでいる。

浦崎 国保税を引き下げていることは喫緊の課題だと思う。



国民健康保健課

8月に沖繩県が広域化による保険料を試算した。県の試算では2万5000円の保険料引き下げが可能であるということがわかったが、市当局は把握しているか。

市民健康部長 引き下げは可能であるという県の調査結果は把握している。

浦崎 引き下げの大きな要素になるのが資産割の廃止である。これについて確認したい。

市民健康部長 広域化に向けて、現在、保険税等の見直し作業を進めている。その中で資産割をどうするかも含めて議論している。南城市、豊見城市は既に廃止しており、流れとしては資産割廃止の方向にあるということも考慮に入れ、決定していきたい。



消防所の設置が求められる西崎地区

合の恩納分遣所を参考にすると、総事業費は土地、建物合計で6億7500万円である。人員については、現在の消防署の消防力を維持して、新たに出張所をつくった場合、当直勤務者を現在の14名から18名とし、4名掛ける3交替で12名の当直勤務者と所長1名で13名の増員が必要となる。

金城 西崎地区への消防所の設置について、市単独で設置することは考えられないか。

消防長 市単独での出張所建設は消防広域化支援対策の有利な財源が活用できないため、非常に厳しい状況にあるが、財源や人員の配置等について、さまざまな角度から調査研究していきたい。

12月現在で全ての契約を締結する予定である。また、同公園整備に伴う実施設計を平成30年度に予定し、平成31年度から32年度の2年間で整備工事を実施し、32年度末での完成を目指している。

玉城 町端交番周辺については、トイレが必要だと何度か一般質問してきた。その辺の計画は持っているか何う。

建設部長 町端交番周辺の修整整備工事の内容としては、公衆用トイレ、井戸、ベンチ、植栽、舗装等となっている。

玉城 ここにトイレが設けられることで周辺のマチグワールやスージグワールの散策、観光にも便利に使えると思う。ぜひお願いしたい。

南山城跡の整備と高嶺小学校の移転計画について



金城 敦 議員

①南山城跡の敷地範囲について。②高嶺小学校の移転先候補地は決定したか何う。

教育長 ①現在、南山城跡の範囲は糸満市字大里1901番地で、指定面積は2万3001平米となっているが、高嶺中学校敷地内で南山城跡の城壁らしきものの石積みの一部が露出しており、この石積み

民説明会や検討会のあり方等の説明を受けてきた。現在、高嶺小の移転先と小中一貫校への移行の計画を含め、検討委員会への資料を作成中であり、年度内に検討委員会が開催できるよう取り組んでいる。

金城 高嶺小学校の移転先候補地を検討するに当たって、南山城跡の整備、小中一貫校を設置することを前提とした場合に、高嶺中学校を移転することも検討してはどうか。

教育委員会総務部長 南山城跡の保存修理に当たっては、保存、公開活用の観点から将来的には周辺の環境整備の必要性も生じてくる。これらを踏まえた上で、検討委員会の中で詳細に審議していきたい。



移転先が検討されている高嶺小学校

①沖縄国際映画祭とは何か。②糸満市としてのかかわり方何う。

市長 ①沖縄国際映画祭の趣旨については、2009年より笑顔と平和をコンセプトに県内の多くの団体、企業の協力により、ほかに類を見ないエンターテインメントの祭典として、沖縄県の産業や観光振興に寄与する目的でスタートしている。2015年からは名称を島ぜんぶでおきな祭と改め、映画、音楽、ダンス、お笑い、ファッション、アート、スポーツなど、総合エンターテインメントの祭典として、沖縄の春を代表するイベントとして発展している。②糸満市のかかわり方については、映画祭協力市町村としてオープニングセレモニーや国際通りでのレッドカーペット等へ参加して

沖縄国際映画祭について



上原 勝 議員

いる。また、市商工会青年部を中心にいとまん応援団が結成され、映画撮影やイベント等のサポートを行っている。

上原 来年で第10回目を迎える。日程の把握はしているか。

経済観光部長 映画祭実行委員会の事務局とも調整しているが、正式な日程までは把握していない。

上原 年度初めに行く傾向があるので、おそらく4月の後半じゃないかと思う。レッドカーペット、オープニングセレモニー、クロージングセレモニー、地元CMコンペティションがあるので、市長を初め皆様方を巻き込んでいける体制をお願いしたい。



第5回映画祭では、糸満市地域発信型映画「税金サイボーグ・イトマン」が出品された

糸満ロータリー周辺道路事業について



玉城 安男 議員

①ラウンドアバウト事業の進捗状況について。②町端交番周辺の公園事業の進捗状況について何う。

市長 ①交差点拡幅に影響している用地及び物件補償が1件残っており、約9割完了している。ラウンドアバウト及び電線共同溝を含む道路改良工事としては、用地買収が完了した翌年の平成31年度であるため未執行である。また、同工事の影響範囲として、ロータリー交差点から県道256号線の北向けと、同じく南向けにそれぞれ130メートルの範囲を工事範囲として、現在用地買収が行われている。②糸満市風景づくり事業として一括交付金を適用し、平成26年度より用地買収及び物件補償に着手しており、平成29年



整備が予定されている糸満ロータリー

①西崎親水公園南側の保安灯設置の進捗状況と工事完了時期を何う。②ゼロスポーツ店向かいの暗い場所の保安灯設置は補助事業のめどはついたか、またいつ設置する予定か何う。

総務部長 ①保安灯設置工事の入札を11月20日に終えており、平成30年3月中に完了する予定である。

建設部長 ②企業から提案のあったLVD2灯の試験点灯の申し出を活用し、ことし10月に企業と指定管理者の共同で設置できたことから、現在保安灯としての試験点灯を行っているところである。

西平 西崎親水公園南側の保安灯設置について、もう少し具体的な説明を求めます。

総務部長 設置工事の期間と

西崎運動公園外周の保安灯設置について



西平 賀雄 議員

しては11月24日から平成30年3月30日までとなっている。6月定例会で議員の質問に5基設置予定と答弁したが、状況も確認しながら工事そのものは8基になる予定である。

西平 設置場所は公園内か、それとも歩道になるのか。

総務部長 市道の歩道沿いに設置する。

西平 西崎運動公園周辺はジョギングする人たちが結構いる。私もその一人だが、真っ暗な中、無灯火の自転車とぶつかったり、あるいは大型犬を連れて暗い中を通る人もいたので、非常に危険な状態だった。これが整備されるという答弁があったので感謝したい。



西崎親水公園南側に設置された保安灯

①糸満市全体における西崎地区の救急出動・消火出動の割合。②西崎地区に消防所を設置する必要はないか。③仮に消防所を設置することになった場合の費用、人員の増員はどのくらい必要か何う。

市長 ②西崎地区における消防の出張所設置については、設置する必要があると認識している。ただ、市単独でできるかどうか、いろいろ財源の問題もある。そのためには消防の広域化を図る必要があると考えており、今後、隣接の市町村等と相談しながら可能性について進めていきたい。

消防長 ①平成28年の統計で、救急出動は2867件中556件で19・39%。火災出動は46件中8件で17・39%である。

③建設費は、金武地区消防組

西崎地区への消防所の設置について



金城 一文 議員

①糸満市全体における西崎地区の救急出動・消火出動の割合。②西崎地区に消防所を設置する必要はないか。③仮に消防所を設置することになった場合の費用、人員の増員はどのくらい必要か何う。

市長 ②西崎地区における消防の出張所設置については、設置する必要があると認識している。ただ、市単独でできるかどうか、いろいろ財源の問題もある。そのためには消防の広域化を図る必要があると考えており、今後、隣接の市町村等と相談しながら可能性について進めていきたい。

消防長 ①平成28年の統計で、救急出動は2867件中556件で19・39%。火災出動は46件中8件で17・39%である。

③建設費は、金武地区消防組



大城 明弘 議員

県道82号線について

兼城小中学校の通学路となっており、年々交通量も増えて大変危険な状況である。①座波、賀数地区内の道路改良工事未整備個所の進捗状況を伺う。②当該道路は糸満市に移管されると聞いているがいつ頃を予定しているか伺う。

建設部長 ①字座波で1筆、字賀数で2筆の用地交渉が難航しているため整備することが厳しい状況にあると聞いている。②県は道路新設、改築等に生じた旧道については市町村へ移管する方針であると聞いていますが、当該路線については移管に伴う事前協議等はまだ行われていない。よって、移管の時期は未定である。



県道82号線と農免農道の交差点

兼城ハイツの子供たちが安全、安心で通学できるように、せめて交差点付近まで工事を行うよう県へ要請できないか。建設部長 座波地区の農免農道付近で1筆、用地交渉が難航していると聞いている。ことしに座波地区も南部土木事務所に要請していると思うので、引き続き、市としても早めに整備できるように南部土木事務所に要請していきたい。



伊敷 郁子 議員

兼城交差点に設置されている歩道橋の撤去について

①なぜ横断歩道ではなく歩道橋なのか伺う。②この歩道橋を撤去してほしいという付近住民の声があるが見解を伺う。

市長 ①糸満、糸満南、兼城小学校児童生徒の過密解消のため西崎町への小学校の建設計画に伴い、児童の通学路及び住民の安全確保のため、昭和56年5月に糸満市長から南部国道事務所長に対し、歩道橋設置の要請書が提出された経緯がある。その後、昭和62年に設置されている。②道路管理者である南部土木事務所へ確認したところ、歩行者の安全性の確保のための施設であり、現時点では撤去の予定はないと聞いている。伊敷 安全じゃないから撤去してもらいたいのだが、歩道



兼城交差点

橋の状況は御存じか。建設部長 高齢者の上りおり等については非常に厳しいものがあり、障がい者等においても使えないような状況というのには確認している。伊敷 歩道橋を渡らずに車道を行かれる方が多い。死亡事故につながる方がおおいところ。故に鉢合わせもした。横断歩道に変えることが求められていると思うが、県に要請する考えはないか。建設部長 最近の現状、危険な状況であるということも地域の情報として県に情報提供をしていきたい。



新垣 勇太 議員

糸満漁港ふれあい公園指定管理者募集について

①公文書を開示することにより、公正または適正な事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとのことだが、具体的にどのようなことが起こりうるのか。②指定管理者募集にかかる資料について、議決後にしか応募書類が開示できないとのことだが、申請書類の不備はないか。

経済観光部長 ①指定管理者の指定についての議会議決前であり、議案が否決となった場合も考慮しなければならぬと考えている。否決となれば再度選定しなければならぬ可能性もあり、申請書類を開示すると申請者が他の申請書の提案内容を取り入れるなど、選定そのものに影響することが考えられる。②選定委員会の事務局である海人課にお



指定管理される美々ビーチ

いて、申請書類に不備がないか、また応募者の資格要件等を満たしているか審査を行った結果、不備はなかった。新垣 情報公開で最初は開示すると言っていたが最終的に不開示の書類が出されており、納得がいかない。議案に対してこういった書類が出ないというのには議会を軽く見ているんじゃないかと思う。疑問が残るようなやり方はやめてほしい。経済建設委員会が資料を出せるか伺う。経済観光部長 委員会では一旦提出して、また回収を行いたいと思う。新垣 こういった疑問が起らないように御尽力いただきたい。



国吉 武光 議員

学校給食について

本市で学校給食にあえものがないのはなぜか。教育委員会指導部長 あえものを提供するためには真空冷却機、専用の部屋、あえもの調理用の釜、運ぶための専用の食缶、コンテナなどが必要になるが、本市にはあえものを調理する部屋や調理機器がないため提供していない。

国吉 糸満市の主要な農産物を学校給食に使ってもらいたいがか。教育委員会指導部長 給食センターでは献立の作成の前に月1回、ファーマーズの職員と献立会議を開いており、ゴーヤーやニンジンの日にはそれらを使った献立を取り入れたら、夏場に生産量がふえるトウガンやパイアヤを使用している。



給食センター

国吉 こういった農産物をあえものに使えるか。教育委員会指導部長 あえものを提供するためには真空冷却機、専用の部屋、調理用の釜等、ゆでたものを瞬間的に10度以下で保てる場所も必要となるので、現在のところあえものとしては使えない状況である。国吉 給食センターはそろそろ建てかえの時期だと思うが、その際に真空冷却機の導入をお願いしたいか。教育長 現在の施設では真空冷却機等の導入ができない状況である。給食センターの敷地が狭く、これ以上の増築も厳しいと判断しており、今後、移転、改築等も含めた総合的な観点で検討したい。



當銘 真栄 議員

糸満北部地区農業かん水対策について

①糸満北部地区の範囲を伺う。②糸満北部地区の農業用水不足をどのように認識しているか。③今後のかん水対策の取り組みを伺う。市長 ③下水処理水を再生水として農業用水に有効利用できないか、本年度より一括交付金事業を活用し、実現可能性調査を実施している。

経済観光部長 ①北波平、阿波根、座波、与座北、与座、与座上座原地区の6地区を対象範囲としている。②県で実施された調査の中で、北部地区の農家を対象にしたアンケート調査が行われている。その結果から安定した用水の水源が確保できず、計画的な農業生産活動が困難という意見があった。市としてもこのような状況から、農業用水の確保



農業用水としての再生水の活用が期待される(糸満市浄化センター)

が必要だと認識している。當銘 沈砂池を農業用水として利用せざるを得ない状況にあるが、泥等がたまつて、水がない状況である。優先的にきれいにしてくれないかという要望があるがどうか。経済観光部長 多面的機能支払交付金という土砂撤去の補助事業がある。その辺を利用して計画的に土砂撤去は行っていくと考えている。當銘 この地域の農業用水を確保する対策がほかにないか。経済観光部長 北波平地区で3カ所の試験圃場を行っているが、そこに今、水を供給している。今後、農協の集荷場にタンクを置いてその水も利用してほしいと考えている。

教育環境について



菊地 君子 議員

①全ての小中学校普通教室、特別支援学級、幼稚園や認定こども園へのクーラー設置を求める。②設置計画の有無と進捗状況を伺う。

教育委員会総務部長 ①全ての児童生徒及び園児が使用する普通教室及び保育室へ空調設備を導入したいと考えている。②空調設備の設置計画は策定されていない。現在、策定に向けた作業を進めているところである。進捗状況については、各学校の空調設備状況の実態調査を11月末で終わっている。今年度中に現在整備済みの空調機器の更新計画と全普通教室及び保育室への空調設備の導入計画を合わせた空調設備の整備に係る計画書を作成したいと考えている。



早期のクーラー設置を

する必要はある。これは市がやらなければならない喫緊の課題だと思っているがどうか。教育委員会総務部長 次年度より学校普通教室のクーラー設置を実施していく計画で進めているが、優先順位については、現時点で申し上げることはできない。教育環境の悪い学校を優先して設置していく予定である。

交通安全対策について



新垣 安彦 議員

①高嶺交差点から糸小向のさくまストアー前に横断歩道を設置できないか。②真謝原市営住宅前の交差点に信号機を設置できないか。

市民健康部長 ①糸満警察署が現場調査し、横断歩道を設置した場合、高齢者や幼児等が横断すると事故を誘発するおそれがあり、信号機がない横断歩道の設置はできないとの報告を受けている。②糸満警察署へ確認したところ、信号灯設置に向け現在取り組んでいるとの報告を受けている。



新設された真謝原市営住宅前交差点信号機

新垣 来年4月に真謝原市営住宅前の交差点に信号機が設置されるよう、市当局も県警のほうに強く要望してもらいたい。

職員採用について



徳元 敏之 議員

12月3日に行われたNAH Aマラソンの優勝選手は南城市の公務員ランナーである。本市においても南城市の職員採用のように、社会的に秀でた実績や業績のある人材を選考採用し、本市発展のために活躍してもらいたいと思うが、南城市の職員採用の内容について伺う。

市長 行政職の特別選抜採用で受験資格として年齢要件や学歴要件とは別に、スポーツや文化・芸能等の各分野において顕著な実績をおさめたもので、物事に挑戦する意欲や能力を市政に発揮できるものを対象に実施していると聞いている。

総務部長 先ほど答弁したようにに選考採用の要綱もある。ただ職員定数の状況も踏まえて実施が可能か検討する必要があります。今後、調査研究をしていきたい。

これまでスポーツ分野あるいは文化分野において、一定の要件を満たすものの選考採用を実施した経緯がある。糸満市職員選考採用要綱に基づいて、平成5年度以降にスポーツ分野における採用が2名、文化分野における採用が2名となっている。

市内小中学校のクーラー設置について



玉村 清 議員

①各小中学校のクーラー設置状況について伺う。②各小中学校の全教室にクーラーを設置する予定はあるか。③設置するとなると何年かかるか。④予算はどのくらいを見積もっているか。

教育委員会総務部長 ①平成29年4月1日現在、小学校の保有普通教室185室のうち、空調設備があるのは54室で整備率は29%であり、次に中学校の保有普通教室86室のうち、空調設備があるのは1室で整備率は約1%である。②小中学校の全普通教室へ空調設備を導入したいと考えている。③今年度中に整備計画を策定する予定であるが、全教室への空調設置に係る事業費が多額になることから、市の

財政状況及び国の補助採択年度との関係から具体的な年度を示すことはできないが、全校に整備ができるよう取り組んでいきたい。④全普通教室の空調設置に係る概算額は、通常の空調機器の場合、4億5900万円を見込んでいます。空調設備の導入により電気代もふえることになるので、市の負担はできるだけ少なくなるように省エネルギー型の空調機器の検討もあわせて行う考えです。



全普通教室へのクーラー設置が求められる

議会改革調査特別委員会の設置

平成29年第6回定例会において、議会改革に関する調査を行うため、委員会条例第6条の規定により特別委員会が設置されました。正副委員長は、次のとおりになりました。

- 委員長 浦崎 暁
●副委員長 金城 幸盛

平成25年6月の行政視察調査特別委員会の設置

平成29年第6回定例会において、平成25年6月に行われた会派での行政視察に関する調査を行うため、委員会条例第6条の規定により委員会が設置されました。正副委員長は、次のとおりになりました。

- 委員長 国吉 武光
●副委員長 新垣 勇太

平成30年第2回(3月)定例会日程

Table with 2 columns: Date and Agenda Item. Items include: 3月2日 開会、各議案の提案; 3月5日 事業(工事)予定箇所現場調査; 3月6日~8日 委員会等; 3月9日 先議案件委員会採決; 3月12日 先議案件採決; 3月13日 委員会等; 3月14日~19日 一般質問; 3月20日 委員会採決; 3月22日 議案整理; 3月23日 委員長報告、採決

※土日、祝祭日は休み